

今回は、1年生のオンラインセミナー 第24回 の報告です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

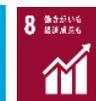
◇ 第24回 株式会社 はりせいクリーニング

◆ 公衆衛生・サービス

60年以上に渡る、洗い仕上げ等のノウハウの積み上げや、新しい素材や衣服に関する知識を積み上げてきました。現在ではクリーニングアドバイザーという資格制度も採り入れ、従業員の教育に取り組んでいます。

また、先日はものづくり補助金をいただいて、機械の胴内を完全殺菌できる洗濯機を共同開発などもしています。



SDGs	取組中	  	今後の目標	   
------	-----	---	-------	--

◆ オンラインセミナー「関ジモト大学online」に参加した生徒の感想

- ・ バクテリアなどで分解できる洗剤を使って海をきれいに保っていることに感心した。パーム油でできた洗剤を使用すると、森林伐採や貧困につながってしまうからだそうです。パーム油はプランテーションで作られ、農園を広げるために伐採したり、森林が減ることで先住民の住居が追いやられて、貧困につながるということがわかった。
- ・ 着物のクリーニングから始めて69年経っているということに驚きました。
- ・ SDGsについて、海をきれいに保つという目標でやっていたけれど、気付いたら他の3つのアイコンについても達成できているような状態になっていたという話に驚きました。
- ・ 洗濯物を100℃で30分熱しても死なない菌もあるそうです。実験として、この菌を完全に殺せるようにできる洗濯機を開発したということがすごいなと思いました。
- ・ 水に溶けやすい洗剤を使うことで、海の豊かさを守れるのだということがわかった。
- ・ はりせいクリーニングさんで働いているスタッフのほとんどは女性だけど、今後は男性も女性も産休や育休を取れるように制度を整えていこうとしていることがわかった。また、スタッフの高齢化にも対応しようとしていて、SDGsの取り組みは幅が広いと思った。